

福祉施設で実践されている 福祉サービスの「創意・工夫の取り組み」事例を募集します！

福祉施設の現場では、職員等が利用者への援助・支援において創意・工夫をはかり、福祉サービスの質的改善や地域の福祉向上がはかられています。こうした質の向上を図るための創意・工夫の実践事例には、多くの福祉施設で活かせるアイデアとノウハウがあります。国際福祉機器展では、「福祉施設の現場で開発された福祉サービスの工夫」をテーマに実践事例を募集し、セミナーを開催して展示会に来場される多くの福祉施設関係者に各施設で取り組まれている実践事例を紹介します。

1. 募集内容

高齢者・障害者(児)施設における日々の利用者に対する福祉サービスにおいて、研究され、創意工夫として取り組みを行っている実践事例を募集します。

<実践活動例>

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ①福祉サービスの質の向上活動・事業 | ⑤防災・災害対応の活動・事業 |
| ②個別的ニーズへの対応事例 | ⑥虐待防止・再発防止活動・事業 |
| ③福祉の人材育成活動・事業 | ⑦福祉のネットワーク地域活動・事業 |
| ④地域の福祉向上の活動・事業 | |

※<参考>2009～2011年発表事例

高齢者施設

「認知症予防と般化効果～使い続けて脳が潤う」、「事故再発防止の取り組み」、「Foot ケア始めました」、「食事前エプロンゼロ活動」、「床ずれの評価と対応」、「尊厳と共感を大切にするケアを～バリエーション療法の実践～」

障害者施設

「誤嚥性肺炎患者の口内乾燥に対する口腔ケアの検討」、「知的障害児施設における食事量確保の困難な児童への取り組み」

2. 応募資格

全国の社会福祉法人が経営する高齢者施設、障害者(児)施設等に勤務する役職員

3. 応募方法

- ・発表内容の概要をA4用紙4枚以内にまとめ、HCR事務局へ送付(郵送またはEメール)してください。
- ・他のセミナー等ですでに発表を行っている場合は、発表時に使用したレジュメでも可です。
- ・必ず、施設名、施設種別、利用者数、職員数、施設所在地、TEL、FAX、メールアドレス、ご連絡担当者名を明記のうえ、ご応募ください。

4. 応募締切

平成24年7月20日(金)

5. 発表

- ・発表日 平成24年9月26日(水)または28日(金) ※日程調整中
- ・会場 東京ビッグサイト 会議棟6F
- ・発表時間 1テーマ20分および質疑応答

6. 発表テーマの選定

- ・応募多数の場合は、保健福祉広報協会審査会にて審査のうえ、発表事例を決定します。

7. その他

- ・発表事例の決定は、8月上旬頃を予定しています。
- ・発表にかかる旅費交通費については、本会規定によりお支払いいたします。

8. 応募書類送付先(事務局)

一般財団法人保健福祉広報協会(国際福祉機器展事務局) <http://www.hcr.or.jp/index.html>
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3580-3052 / FAX 03-5512-9798 / E-Mail: hcr2012@hcrijapan.org